

# 畑かん推進室の設置を

## 営農推進室を設置する



西高 悟 議員

6月定例議会において質問をしましたが、町長の考え方としては、「畑かん推進係を置く」との事であり、私の考えと違いました。この莫大な資金を投じた国営畑かん事業は、大崎町の発展にとって大きな鍵であり、畑かん推進による作物しいでは、農家にもたらす利益が大きく変わると思われる。畑かん土地改良区への負担金についても18年から27年のシュミレーションにおいても毎年3千5百万円ぐらいの負担金が生じるが、これも畑かん推進室の設置をし、収益の上がる品目の提案等が成功すれば、水の利用率も大きく変わると思われるし、負担金にも大きな差が出てくると思われる。国営畑かんが、町

民や町に対し利益をもたらすかはこの畑かん推進にかかっており、畑かんを活かせる町は繁栄し、活かせない町は、ただ畑かん土地改良区の負担金などを背負うだけの町となってしまうがどうか。

### 収益性の高い営農を推進する

町長

輝北ダムの完成に伴い畑かんの一部通水が18年度から始まるうとしてい。水を利用して収益を上げるための営農推進の必要性について、これまでに提言を頂いているが、その必要性を痛感している。関係する課で検討をしてきた結果、新年度から農林振興課内に畑かん営農を含めた町全体的に収益性の高い営農を推進する営農推進室を設けて進めたい。

### 基本的な考え方は

西高議員

推進室を設置するとのことであるが、基本的にはどの様に考えているのか。

### 外部から起用してでも

町長

畑かん営農は、一生懸命やらなければならないので、その考え方を中心に技術職の職員を配置し、まず内部起用を考えているが、必要性があれば外部からの起用をしてでも協力を推進したい。

### 全体の営農センター設置も

西高議員

最終的には、かなり前に提案したが、出来なかつた南部畑かん営農センターの設置に対しても、県に呼びかけをするべきであり、全体の畑かん推

進の成功が負担金の減にもつながると思うがどうか。

### 普及センターに再度呼びかける

町長

畑かん営農支援センターは、日の目を見なかつた訳ですが、JAや普及センターとも協議しながら再度、提案していきたい。



サツマイモへのかん水